

令和3年度 佐沼高等学校「志教育」年間指導計画

「◎」特にあてはまる
「○」あてはまる

3つの視点				かかわる	もどめる	はたす		かかわる	もどめる	はたす		かかわる	もどめる	はたす		かかわる	もどめる	はたす		かかわる	もどめる	はたす								
各教科指導目標	国語			○	○		地理歴史	○	◎	○	公民	○	◎	○	数学	○	○		理科	○	○									
	社会人として必要とされる言語能力の基礎を養うため、国語を適切に表現する能力と的確に理解する能力を育成する。さらにそれらを基盤として「伝え合う力」を高める。						日本並びに諸外国の歴史や地理を学ぶ中で、それぞれの培ってきた文化や風土を理解し、国際社会に積極的に貢献できる資質を養う。						複雑化した現代社会に適切に対処できる資質を養うために、社会科学全般を連関させ、物事を客観的に捉え、正しく行動できる生徒の育成をはかる。						数学的活動を通し、論理的に考え続ける力、判断力、表現力及び豊かな感性を養うとともに他者とのコミュニケーションを通して、客観的、論理的に物事を説明できる力を育成する。						観察実験や基本的概念の理解を通して、理科の見方・考え方を養い、社会の科学的事象を多角的に推察・探究・分析する能力を育成する。					
	保健体育			○		◎	芸術	○	○		外国語	○	○		家庭	○	◎	○	情報		○	○								
	現代の様々な健康問題を自分のこととして捉え、生涯にわたり自ら進んで運動に親しむことが出来、明るく豊かで活力に満ちた人生をおくる態度や能力を養う。						芸術の様々な幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てると共に、豊かな情操や感性を養う。						基礎的な英語力を身につけ、英語で書かれた多種多様な文章や考え方に触れることで、異文化を理解する心を養う。また、国際的な視野を持ち、英語で積極的にコミュニケーションをとることのできる生徒を育成する。						生活に必要な知識と技術を習得させ、男女共同参画社会の実現を目指し、協力して生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。						コンピュータに触れながら、「情報」についての基本的な知識と考え方を学び、「自分で考え、自分なりの答えを導く」という問題解決の能力を身に付け、情報化社会を『生き抜く力』を養う。					
学年共通							かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標																				
指導内容	挨拶と身だしなみの徹底						◎	○		1年	○新しい環境に適應すると共に、他者の価値観や個性を尊重し望ましい人間関係を構築する。 ○新たな環境の中で自らの役割を自覚し、積極的に役割を果たす。 ○様々な情報を収集し、自分の将来について方向性を見出す。																			
	家庭学習時間の確保							◎	○		2年	○学習活動を通して自らの勤労観、職業観についての価値観の形成を図る。 ○自己の職業的な能力適性を理解し、将来設計を図る。 ○進路希望を実現するための諸条件や課題を理解し、検討する。																		
	清掃活動の徹底						○		◎	3年		○自分の能力・適性の判断を基に、卒業後の進路を決定する。 ○進路実現のために取り組むべき課題を見極め、日々の努力を積み重ねる。 ○自ら学習計画を立て実行するなど、卒業後の学習・生活を見据え、自立に向けた生活習慣の確立を意識する。																		
指導内容							ねらい					指導教科等			実施時期		時数		かかわる	もどめる	はたす									
1年	現代社会研究						現代社会や職業についての理解を深め、進路選択の参考にする。(調べ学習、職業人講話等)					総合探究			4月～6月		6		○	◎										
	地域課題研究						地域が抱えている諸問題に目を向け、調査研究・考察を行い、地域理解を図る。					総合探究			6月～1月		15		◎	◎	○									
	学部学科研究・オープンキャンパス						将来進むべき大学の学部学科を調べ、実際に大学を訪れ、進路選択の参考にする。					特別活動・その他			7月～10月		3			◎	○									
	先輩に聞く						3年生と卒業生の経験談を聞き、自分の進路希望達成に繋げる。					総合探究			1月・3月		4		○	◎										
2年	地域課題研究						地域の課題解決を視野に入れて調査・研究を進め、考察を深める。					総合探究			4月～7月		15		○	◎	◎									
	Sanuma Summer Univ.						大学での研究の一端に触れることで、学びに対する視野を広げる。					その他			7月		3		○	○										
	進路探究						自分が関心を持つ社会問題について、解決のためには、どのような進路選択をし、何を学ぶ必要があるのか、また、どのような職業がその解決に繋がるのか調査研究する。					総合探究			9月～3月		9			○	◎									
	先輩に聞く						3年生と卒業生の経験談を聞き、自分の進路希望達成に繋げる。					総合探究			1月・3月		4		○	◎										
3年	進路別プランニング						個々の進路に合わせて、志望校や職種の受験科目や面接の質問項目などを確認させ、個々の目標達成までの道筋と課題を見通させる。					総合探究			4月・10月		3				◎	◎								
	進路別ガイダンス						個々の進路に合わせた具体的な説明により、進路意識の高揚を図るとともに、個々の現状となすべきことを確認させる。					特別活動			6月・9月		2		○	◎										
	志望理由書作成						過年度までの学部学科研究や進路探究、オープンキャンパスを通して得た見識を基に、進路選択に至るきっかけや理由を明確にさせる。					総合探究			4月～6月		3				◎	◎								
														合計時数		67														